



同志社香里高等学校

2026 年度入試 説明会資料

Ver.3

不測の事態により、記載内容等に変更が生じた場合は、本校ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

本校の特色

同志社香里中学校・高等学校は 1951（昭和 26）年、学校法人同志社の中等教育機関として誕生し、2021 年に創立 70 周年を迎えました。

本校は、校章が象徴するとおり、知育・徳育・体育の円満な人格の育成をめざしていますが、特に同志社建学の精神である、キリスト教を基とする徳育を中心とした良心教育・全人教育を理想としています。そのため、礼拝や各学年週 1 時間の聖書科の授業などを行っています。

本校では、時代を見据えた「新しい学校づくり」に全力で取り組み、「総合評価方式による入試制度」を導入し、豊かな個性や可能性を持つ生徒の受け入れを行っています。

生徒の大部分は、同志社大学・同志社女子大学への学内推薦入学を希望しており、受験本位の学習にとらわれず、各自の個性と能力を大きく伸ばす学力の向上に努めることができます。

カリキュラムは週 6 日（35 時間）制とし、木曜日を 5 時間授業として家庭学習の時間も確保しています。学習面の遅れに対しては、放課後や夏季・冬季休暇中に補講を実施して、確実な基礎学力の育成に力を注いでいます。2 年生から一部の授業を文系・理系に分かれて受講することになりますが、時間をかけて進路決定ができるように、3 年間の段階を踏んだ指導に取り組んでいます。また、3 年生を対象に受験対策講座「アドバンス講座」を週 2 回開設し、他大学受験をめざす生徒に対するサポートも行っています。

これまでも情報教室や共有 iPad を用いた授業を展開してきましたが、2019 年度にはサイネージ機能のついた電子黒板を全教室に設置するなど、ICT 教育を一層充実させる環境を整えました。そして、ICT 教育と図書館を融合させた新しい学習空間として、繋真館（メディアセンター）が 2021 年 4 月に竣工しました。ワンフロアに図書館とラーニングコモンズを併設することで、調べ学習・グループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションなど、様々な用途に対応し、生徒の深い学びを支援しています。さらに 2021 年度の 1 年生からノートパソコンを 1 人 1 台購入し、オンライン英会話やプレゼンテーション、理科の観察・実験など、様々な授業で活用しています。ノートパソコンを筆記具やノートと同じような文房具の一つとして活用することで、探究活動に必要な能力を養います。2022 年度生からは「総合的な探究の時間」を充実させ、3 年生で卒業論文を書くことを通して大学での学びに繋げていきます。

また、本校では課外活動にも力を入れています。生徒自治会活動やボランティア活動、クラブ活動や趣味・特技を生かす活動も活発に行われ、それぞれ成果をあげています。運動部・文化部を合わせて 35 種類近いクラブがあり、大部分の生徒が自分の興味や適性に合ったクラブを見つけて入部しています。こうした課外活動の中で、生徒たちが主体的に考えて行動する力を育成します。

このように、本校は新しい時代に見合う教育内容と施設の充実に関心をもち、21 世紀を生きる生徒たちの個性と能力を開花させる教育の創造に向けて、常に挑戦を続けています。（2025.7）

【1】入試概要

1. 募集人員

全日制課程・普通科 第1学年 約40名（男子約20名、女子約20名）

2. 出願資格

(1) 2026年3月中学校卒業見込の者。

(2) 中学校を卒業した者、又は本校において中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2009（平成21）年4月2日以降出生の者。

※上記（2）の該当者については、別途学力検査を実施します。必ず事前に本校まで問い合わせの上、出願してください。

3. 試験日・試験科目

試験日	9:20～10:20（60分）	10:50～
2026年2月10日（火）	作文	面接

4. 合格発表

2026年2月11日（水・祝）にレターパックプラスで郵送通知いたします。

5. 選抜方法

本校で実施する入学試験（作文・面接）および提出書類で決定します。

(1) 専願・併願の区別があります。（合格基準点に差異があります。）

(2) 男子・女子の区別があります。（合格基準点に差異があります。）

6. 選抜基準

試験当日に実施する「作文」および「面接」と、個人報告書の教科評定および特別活動等を考慮し、総合評価方式による入学試験を実施いたします。その選抜基準については、下記をご参考ください。※上記の「2. 出願資格（2）」を除いて、学力検査は実施いたしません。

■ 満点 150点

個人報告書に記載される9教科の評定	90点
特別活動	15点
学内での活動	10点
検定	20点
自己推薦	5点
作文	10点
面接（点数化はしません）	

(1) 個人報告書の 9 教科の評定について

中学 3 年生の 5 段階絶対評価を記入してください。

(国・社・数・理・英) × 5 段階 × 2.4 = 60 点

(音・美・保体・技家) × 5 段階 × 1.5 = 30 点

(2) 特別活動について

中学 2 年生以上の特別活動の記録を記入してください。対象は中体連・協会もしくはこれらに準ずる関係団体が主催するスポーツ活動および文化芸術活動です。

ただし、地区大会以上の規模で、表彰状・参加者名簿・新聞記事等で証明可能な記録とします。府県選抜・代表、金賞・銀賞等もこれに準じます。(大阪市、京都市、神戸市の場合は市大会以上も含みます。)

最も良い記録を記入し、勝ち上がりがある場合は、それまでの大会の記録をすべて明記してください。

団体競技の場合は、登録メンバーであることの証明が必要です。

【例】バレーボール北河内地区大会 第 3 位 / ラグビー大阪府大会 ベスト 8

大阪府北地区吹奏楽コンクール 金賞 / サッカー関西選抜(代表)

クラブ役職 : 部長・主将・副部長・副主将・会計・パートリーダー等

クラブ活動歴 : ○○年△△月(入部) ~ ○○年△△月(引退・退部・活動中)

(3) 学内での活動について

中学 2 年生以上の生徒会活動、学級活動の記録を記入してください。

【例】生徒会活動 : 生徒会長・副会長・委員長(文化委員長等)・学年代表・副委員長・委員・選管

学級活動 : 学級委員長・代議員・副委員長・委員(係は除く)

(4) 検定について

下記の検定で、認定機関の 3 級以上の合格が証明できる書類があるものを記入してください。

実用英語技能検定(公益財団法人 日本英語検定協会)

実用数学技能検定(公益財団法人 日本数学検定協会)

日本漢字能力検定(公益財団法人 日本漢字能力検定協会)

(5) 自己推薦について

「(2) 特別活動」以外の活動で、顕著な実績があるものを記入してください。

証明できるものがあれば提出してください。

【例】キリスト教会活動・ボランティア活動・幼少期から続けている習い事・資格(珠算・書道等)・公的な団体から表彰された作品(「税の作文」等。ただし、中学生のときに受賞したものに限る)等

(6) 作文について

原稿用紙 3 枚(1,200 字)

入試結果推移（過去 3 年間）

2025年度 専願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点	2025年度 併願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点
普通 科	男子	34	0	34	119.2	普通 科	男子	0	0	0	—
	女子	36	0	36	122.0		女子	0	0	0	—
	全体	70	0	70	119.2		全体	0	0	0	—
2024年度 専願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点	2024年度 併願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点
普通 科	男子	31	0	31	120.0	普通 科	男子	1	0	1	—
	女子	33	0	33	122.0		女子	1	0	0	—
	全体	64	0	64	120.0		全体	2	0	1	—
2023年度 専願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点	2023年度 併願		志願者数	欠試者数	合格者数	合格最低点
普通 科	男子	38	0	38	118.2	普通 科	男子	0	0	0	—
	女子	35	0	34	119.7		女子	0	0	0	—
	全体	73	0	72	118.2		全体	0	0	0	—

※合格最低点は、合格者が少数の場合には、個人情報保護の観点から掲載を控えさせていただきます。

【2】納付金（2026 年度生）

入学手続き時に納入するのは、入学金 220,000 円のみです。

入学後の納付金は、年額で以下の通りです。

【授業料】 644,000 円

【教育環境拡充費】 300,000 円（入学年次のみ）

【諸会費】 PTA 入会金 1,000 円（入学年次のみ）

PTA 会費 15,600 円・生徒自治会費 4,800 円

同志社生活協同組合出資金 3,000 円（入学年次のみ、卒業時返還）

【その他(実績)】 学校指定品 約 39,000 円 [体操服・上靴等]

教科書 約 23,000 円

学年費 約 89,000 円 [副教材費・各種検定受験料等]

オリエンテーション費用 約 31,000 円（入学年次のみ）

ノート PC 約 120,000 円（入学年次のみ）

私立高等学校等授業料支援補助金制度の対象となるのは授業料のみです。

【3】奨学金

1. 大阪府育英会奨学金（大阪府在住者のみ）、京都府高等学校等修学資金（京都府在住者のみ）など府県ごとにあります。

※奨学金の募集は 4 月（入学後すぐ）に行います。詳細は、入学後事務室までお問合せください。

2. 同志社香里中学校・高等学校奨学金、同志社香里中学校・高等学校 PTA 奨学金・同志社校友会奨学金 など学内の奨学金もあります。

※学内で募集選考のうえ決定します。（給付の人数や回数に制限があります）

【4】進学について

同志社大学・同志社女子大学への推薦入学の制度があります。

〔過去3年間の同志社大学推薦者数〕

	2025	2024	2023
同志社大学（合計）	279	278	276
神学部	1	0	1
文学部（合計）	16	22	15
英文学科	3	10	1
哲学科	2	1	2
美学芸術学科	3	3	2
文化史学科	4	5	5
国文学科	4	3	5
社会学部（合計）	22	22	22
社会学科	5	5	5
社会福祉学科	5	5	5
メディア学科	5	5	5
産業関係学科	4	4	4
教育文化学科	3	3	3
法学部（合計）	59	53	64
法律学科	48	42	53
政治学科	11	11	11
経済学部	33	33	33
商学部（合計）	45	45	45
商学総合コース	42	42	42
フレックス総合コース	3	3	3
政策学部	18	19	20
文化情報学部	10	10	10
理工学部（合計）	33	32	26
インテリジェント情報工学科	5	5	4
情報システムデザイン学科	4	3	4
電気工学科	2	3	2
電子工学科	2	3	4
機械システム工学科	4	3	1
機械理工学科	4	3	2
機能分子・生命化学科	5	5	4
化学システム創成工学科	4	3	3
環境システム学科	2	3	1
数理システム学科	1	1	1
生命医科学部（合計）	8	14	10
医工学科	2	6	3
医情報学科	3	5	4
医生命システム学科	3	3	3
スポーツ健康科学部	7	8	7
心理学部	13	10	10
グローバル・コミュニケーション学部（合計）	5	4	6
英語コース	4	4	4
中国語コース	1	0	2
グローバル地域文化学部（合計）	9	6	7
ヨーロッパコース	4	2	3
アジア・太平洋コース	3	3	2
アメリカコース	2	1	2

〔過去3年間の同志社女子大学推薦者数〕

	2025	2024	2023
同志社女子大学（合計）	5	5	7
表象文化学部（合計）	0	0	0
英語英文学科	0	0	0
日本語日本文学科	0	0	0
学芸学部（合計）	1	2	1
音楽学科	0	0	1
メディア創造学科	1	2	0
国際教養学科	0	0	0
現代社会学部（合計）	0	0	0
社会システム学科	0	0	0
現代こども学科	0	0	0
生活科学部（合計）	1	1	1
人間生活学科	0	1	1
食物栄養科学科食物科学専攻	1	0	0
食物栄養科学科管理栄養士専攻	0	0	0
薬学部	2	0	4
看護学部	1	2	1

同志社大学・同志社女子大学（合計）	284	283	283
卒業生数	292	298	295

〔過去3年間のその他進学先〕 ()は既卒生の進学者数

	2025	2024	2023
神戸大学		(1)	
大分大学 医学部			1
同志社大学		1	
同志社女子大学		1	1
関西大学	1		
大阪工業大学			1
帝塚山学院大学			1
神戸女学院大学	1		
梅花女子大学	1		
国際基督教大学	1	1	
多摩美術大学		1	
ノースアラバマ大学			1

【5】高校生通学地域（2025 年 4 月 1 日現在）

大阪府		810	兵庫県		49
	大阪市	299		神戸市	2
	堺市	29		尼崎市	8
	豊中市	61		西宮市	20
	池田市	4		芦屋市	6
	箕面市	13		伊丹市	4
	豊能郡	0		宝塚市	8
	吹田市	41		川西市	1
	摂津市	2	京都府		30
	茨木市	12		京都市	11
	高槻市	18		宇治市	4
	三島郡	2		八幡市	3
	守口市	11		城陽市	1
	門真市	9		京田辺市	8
	寝屋川市	67		木津川市	1
	枚方市	112		長岡京市	1
	大東市	12		相楽郡	1
	四條畷市	5	奈良県		22
	交野市	20		奈良市	9
	東大阪市	47		生駒市	8
	八尾市	14		北葛城郡	1
	柏原市	4		香芝市	4
	松原市	1	滋賀県		0
	藤井寺市	4	和歌山県		0
	南河内郡	3	合 計		911
	富田林市	1			
	羽曳野市	2			
	大阪狭山市	2			
	河内長野市	0			
	和泉市	1			
	高石市	5			
	泉大津市	1			
	泉北郡	1			
	岸和田市	5			
	貝塚市	1			
	泉佐野市	0			
	泉南市	0			
	阪南市	1			
	泉南郡	0			

同志社香里高等学校 教育課程（単位配当表）

2026年度生

教科 科	目	高 一	高 二			高 三		
			必修 科目	文 系	理 系	必修 科目	文 系	理 系
国 語	現代の国語	2						
	言語文化	3						
	論理国語		2			2		
	古典探究		2			2		
	文学国語						3	
	(国語演習)			1				
地 理 歴	地理総合		2					
	歴史総合	3						
	(歴史特論)			1				
	(日本史特論)						2	
	(世界史特論)						2	
公 民	公共		2					
	政治・経済					2		
	(国際関係論)						1	
数 学	数 学 I	3						
	数 学 II		3					
	数 学 III							5
	数 学 A	2						
	数 学 B		3					
	数 学 C							3
	(文 系 数 学)						2	
理 科	物理基礎	2						
	物理				2			③
	化学基礎	2						
	化学				2			③
	生物基礎		2					
	生物							③
	(地学と防災)					1		

教科 科	目	高 一	高 二			高 三		
			必修 科目	文 系	理 系	必修 科目	文 系	理 系
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	4						
	論理・表現Ⅰ	2						
	英語コミュニケーションⅡ		3					
	論理・表現Ⅱ		2					
	英語コミュニケーションⅢ					3		
	論理・表現Ⅲ					2		
	(英語特論A)			2				
	(英語特論B)						2	
	(時事英語)						2	
保 体	体 育	2	2			3		
	保 健	1	1					
芸 術	音楽・美術・書道より 1科目選択	1	1					
家 庭	家庭基礎	2						
宗 教	(聖 書)	1	1			1		
情 報	情報Ⅰ	1	1					
総合的な探究の時間		2	2			3		
特 別 活 動		2	2			2		
合 計	必 修 科 目	35	31			21		
	選 択 科 目			4	4		14	14

※ 帯の時間を含む

*文学国語は、標準単位4単位ですが、3単位で単位認定しています。

*数学Ⅱは、標準単位4単位ですが、3単位で単位認定しています。

*英語コミュニケーションⅡは、標準単位4単位ですが、3単位で単位認定しています。

*英語コミュニケーションⅢは、標準単位4単位ですが、3単位で単位認定しています。

*生物は、標準単位4単位ですが、3単位で単位認定しています。

*高3理系は、物理、化学、生物の3科目より2科目選択します。

*芸術は、高1で選択した科目を高2も選択します。

*（ ）は学校設定科目です。

秋のオープンキャンパス・学校説明会 兼 中高入試説明会 [申込制]**本校にて****9月28日(日)**

◇HP告知：9月6日(土)頃 ◇申込期間：9月13日(土)～

◇対象学年：小学4～6年生、中学1～3年生

開会礼拝、食堂体験、クラブ体験・見学、施設見学、生徒のパフォーマンス等 実施予定

午前の部 高校入試説明会・個別相談会 / 午後の部 中学入試説明会

※実施内容が決まり次第、本校ホームページにて告知いたします。

秋のオンライン個別相談会 [申込制]**9月29日(月)～10月25日(土)**

オンライン(Zoom)にて、本校教員との個別相談を実施いたします。

※詳細は9月中旬頃、本校ホームページにて告知いたします。

秋のキャンパス見学会 [申込制]**本校にて****10月18日(土)午後**

◇HP告知：9月27日(土)頃 ◇申込期間：10月4日(土)～

◇対象学年：小学1～6年生、中学1～3年生

学校行事**11月1日(土)文化祭 (中学校・高等学校共通)**

※詳細が決まり次第、本校ホームページにて告知いたします。

《その他》

1. 自家用車での来校はできません。また、施設見学の際は上履きをご用意ください。
2. 「学校案内」の郵送をご希望の方は、本校HPの資料請求フォームよりお申込みください。
3. 「入試要項」は8月下旬頃に配布開始予定です。本校HPの資料請求フォームよりお申込みください。
4. 本校では編入学試験・転入学試験は実施しておりません。

〒572-8585 大阪府寝屋川市三井南町 15-1

同志社香里高等学校 入試担当

TEL：072-831-0285 (※) FAX：072-834-3750

URL：<https://www.kori.doshisha.ac.jp>

※電話受付時間 月～金：9時～16時30分

